

患者さまへ

「表在型十二指腸腫瘍の背景因子と治療成績に関わる因子の検討」

この研究は、通常の診療で得られた記録を使って行われます。

このような研究では、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さまの一人ずつから直接同意を得ることが困難な場合には、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされています。

なお、研究結果は学会等で発表されることがありますが、その際も個人を特定する情報は公表いたしません。

1 研究の対象	2014 年 1 月から 2023 年 7 月に当院で表在型十二指腸腫瘍(十二指腸ポリープまたは十二指腸癌)の治療を受けられた方
2 研究目的・方法	表在型十二指腸腫瘍(十二指腸ポリープまたは十二指腸癌)に対して様々な種類の内視鏡治療が行われていますが、それぞれの治療成績に関わる因子等についてまだわかっていません。 この研究では十二指腸腫瘍の種類による発生の原因の比較、治療方法による治療成績の違いと、それに関わる因子について検討します。それにより各治療の欠点に関わる因子を予測することができるようになり、治療成績の向上や合併症率の低下に繋がる可能性があります。 研究の期間:施設院長許可(2023 年 9 月予定)後～2025 年 4 月
3 情報の利用拒否	情報が当該研究に用いられることについて、患者さまもしくは患者さまのご家族等で患者さまの意思及び利益を代弁できる代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としません。その場合は、「5. お問い合わせ先」までお申出ください。その場合でも患者さまに不利益が生じることはありません。 ただし、ご了承頂けない旨の意思表示があった時点で既に研究結果が公表されていた場合など、データから除けない場合もあり、ご希望に添えない場合もあります。
4 研究に用いる情報の種類	年齢、性別、病歴、抗がん剤治療の治療歴、副作用等の発生状況、採血項目 等
5 お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。 研究責任者、照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先: 佐々木亜希子 湘南鎌倉総合病院 消化器病センター 神奈川県鎌倉市岡本 1370-1 電話番号:0467-46-1717

2023 年 7 月 28 日作成(第 1.0 版)